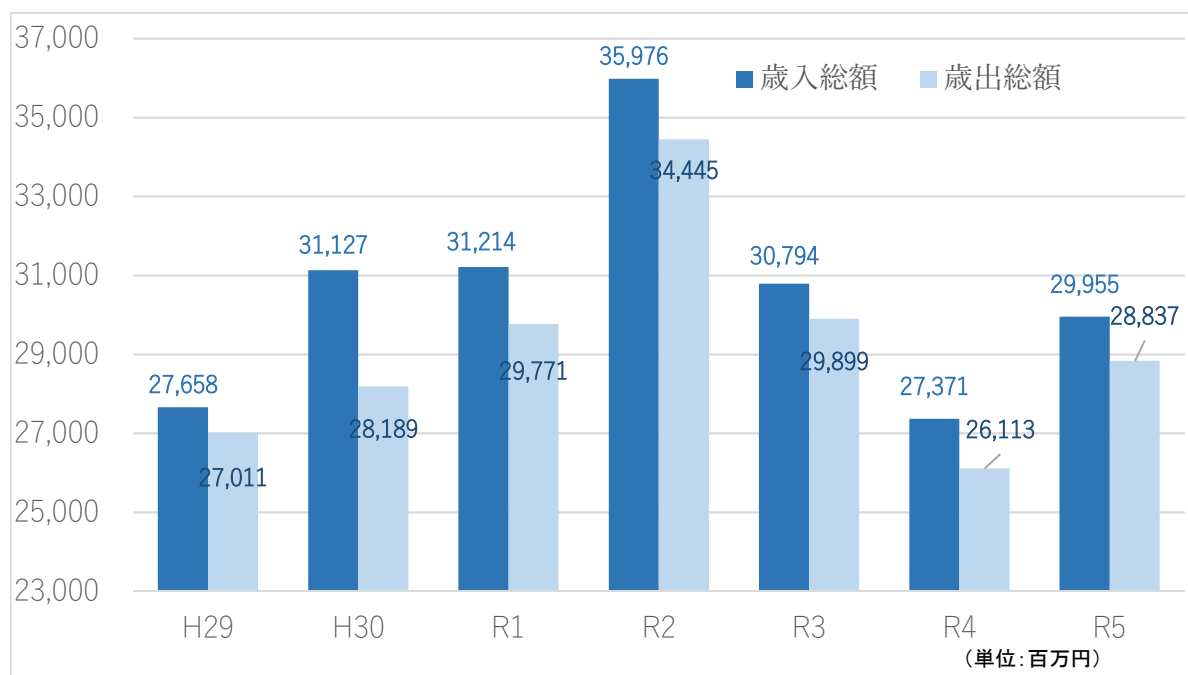


令和5年度 決算状況資料【普通会計】

1 歳入歳出決算額と推移

- 歳入決算総額 29,954,826 千円 前年度比 2,584,077 千円、9.4%
- 歳出決算総額 28,837,443 千円 前年度比 2,724,336 千円、10.4%
- 歳入歳出差引額 1,117,383 千円



2 収支

実質収支は 850,134 千円の黒字となりましたが、単年度収支は 246,116 千円の赤字、実質単年度収支は 939,623 千円の赤字となりました。

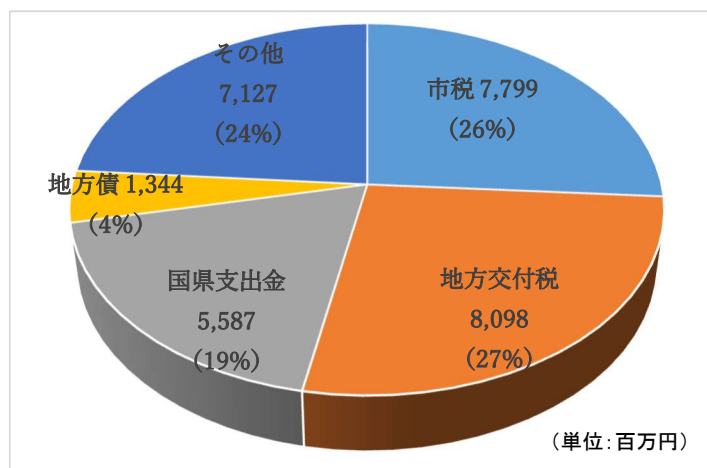
3 歳入

市税は、市民税が 0.8%増、固定資産税が 0.4%増となり合計では、前年度比 0.7%増の 7,799,401 千円となりました。

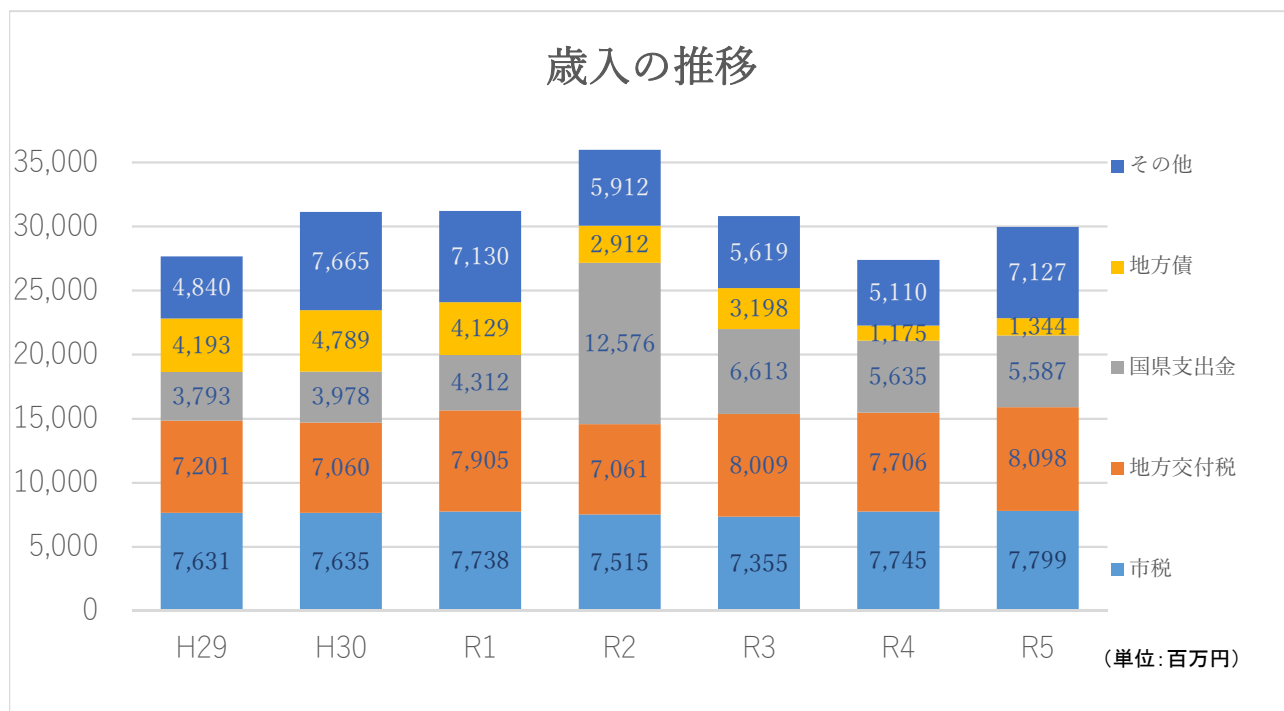
地方交付税では、普通交付税が 5.9%の増、特別交付税は 2.7%の減少となり、地方交付税全体では 5.1%増の 8,097,908 千円となりました。

また、普通交付税と臨時財政対策債をあわせた「実質的な普通交付税」は前年度比 3.8%の増となりました。

市税、地方交付税、各種譲与税・交付金、



臨時財政対策債を合わせた主要一般財源総額は 1.8%の増となりました。

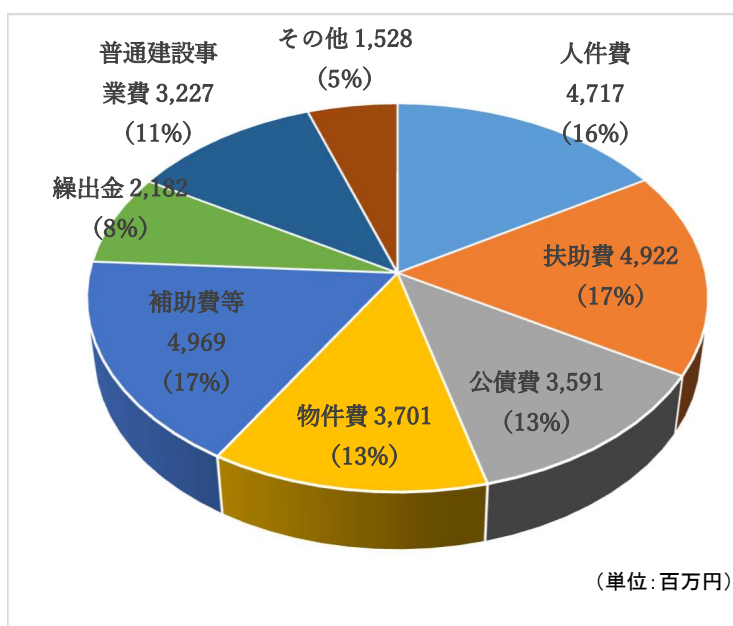


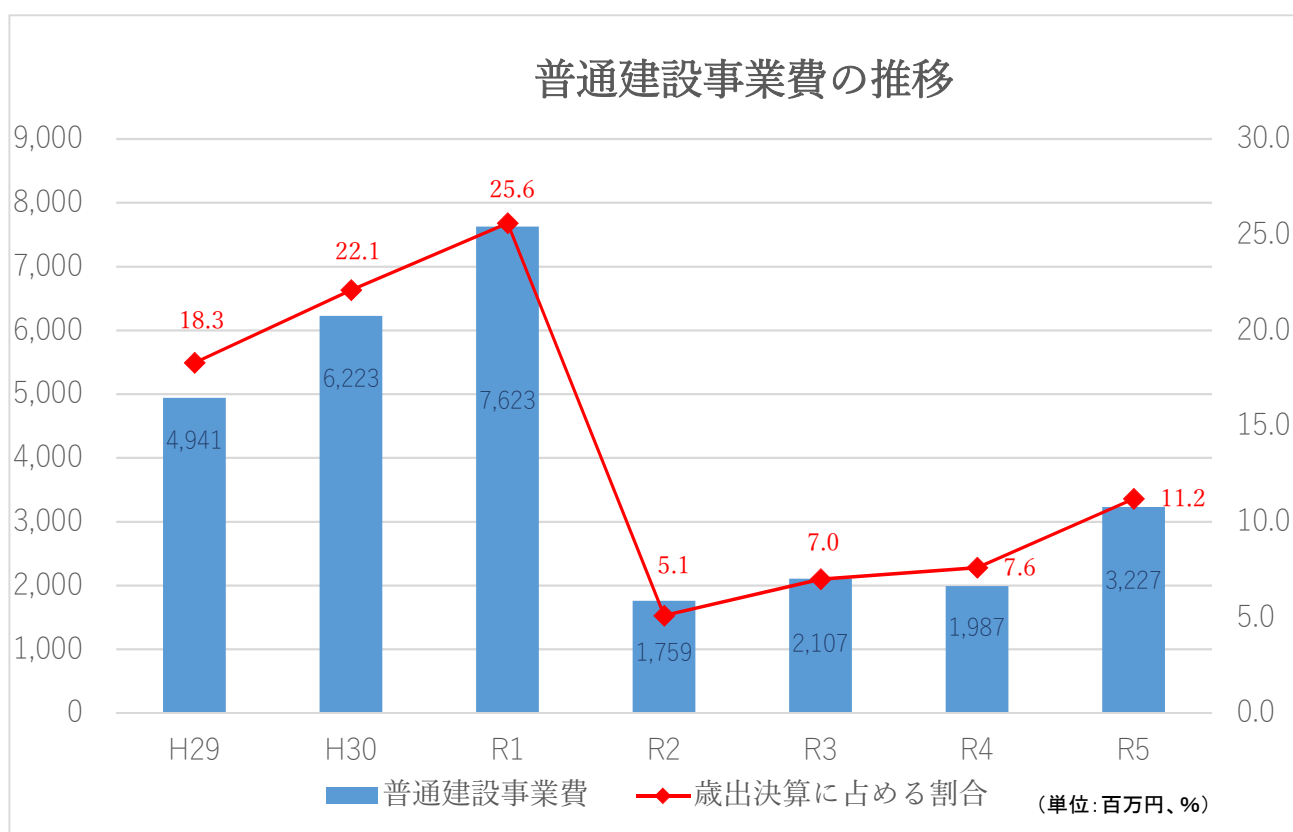
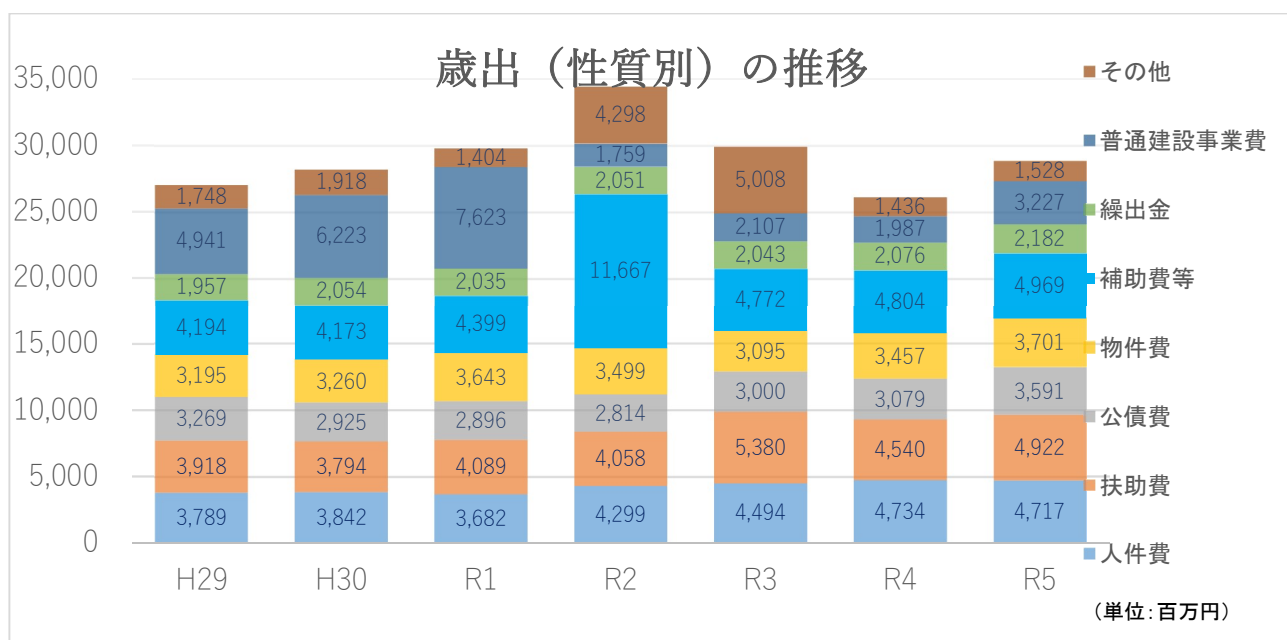
4 歳出

義務的経費では、扶助費、公債費がいずれも増となり、合計では前年度比 7.1%の増となりました。

物件費では、ふれあい福祉センター事業費やふるさと千曲市応援寄付金事業費の増などにより前年度比 7.1%の増、補助費等では、原油価格・物価高騰等生活応援事業費の増などにより前年度比 3.5%の増となりました。

普通建設事業費では、保育所施設整備事業費や私立運営事業費などにより前年度比 62.4%の増となりました。





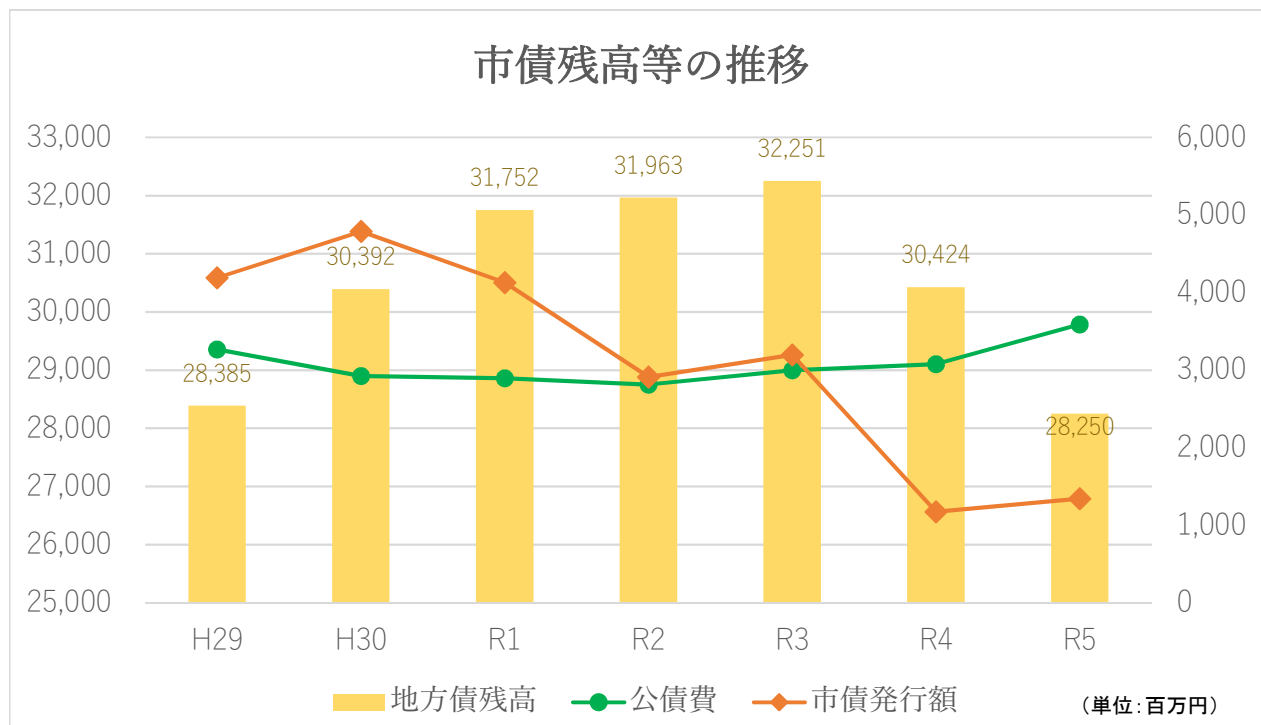
5 主な財政指標

経常収支比率は、普通交付税の増加があったものの、扶助費や公債費の増加により前年度と比べ 2.5 ポイント上がり 94.9%となりました。

また、実質公債費比率は前年度から 0.9 ポイント上がり 10.7%となりました。

6 地方債の状況

公債費は、一般単独事業債等の償還額が増えたことなどにより、前年度比 16.6%の増となりました。令和 5 年度末の地方債残高は、前年度比 7.1%減の 28,249,696 千円となりました。



7 基金の状況

財政調整基金残高は、前年度に比べ 3.0%減の 4,635,771 千円となりました。また、財政調整基金、減債基金、特定目的基金を合わせた積立基金の残高は 13,260,157 千円となり、前年度に比べ 6.4%減少しました。

